



内灘高だより

令和5年度
第2号
NO. 1



本校HPへ

時を守り、場を清め、礼を正す

うち なた こう (UD デジタル教科書体 font 使用)

遠足 (5/2)

3年生はいしかわ四高記念公園、金沢城公園、兼六園、県立美術館をまわり、金沢の歴史や文化に触れました。1・2年生は内灘町総合公園で、「ドッチビー」はクラス対抗リーグ戦でおこない、「パークゴルフ」は内灘町パークゴルフ協会の方々に指導を受けながらチーム対抗戦でおこないました。



1年非行防止教室 (5/10)

2名の講師をお迎えして非行防止教室がおこなわれました。SNSトラブル等にご気をつけること、悩みはすぐに「オトナに相談」すること、社会規範を遵守することなど、非行防止に向けた行動について認識する重要な機会となりました。

講師:津幡警察署 生活安全課 新出 美優 氏

大切なことは... 不安なことは相談してね!

- 「犯罪だから」してはいけないのは当然!←
- 周りの人を大切に思う心!←
- 誘われても断る勇気!←

少年非行の1位 いじめ

今日のポイント

- ①いじめを見逃さない!
- ②正しく使おうインターネット
- ③オトナに相談する!

1 少年の非行状況
2 刑法犯少年等に対する処遇
3 非行の未然防止に向けて
4 携帯電話・インターネット利用の危険性

講師:石川県教育委員会 学校指導課 至極 功 主任指導主事

第92回全日本自転車競技選手権トラックレース

静岡県伊豆市・伊豆ペドローム 令和5年5月11日(木)~15日(月)

- ・5/13(土) スプリント優勝
- ・5/14(日) ケイリン優勝
- ・5/15(月) 500mタイムトライアル 優勝



石川県初!
3冠達成!

おめでとう~
ございます~!

北岡マリア選手(3年)が、トラック競技日本一を決める最高峰の大会で石川県史上初の3冠を達成しました。また、山下翔太郎(3年)が、男子ケイリンで5位、1kmタイムトライアル4位と全国入賞を果たしました。

学校公開・PTA 総会 (5/13)



公開授業では約60名の保護者が参観されました。PTA総会では、小篠校長より学校の取組みについて紹介し「多くのことを経験し、興味あるものを見つけてほしい」と話されました。山下 PTA 会長からは「PTA 活動に参加して子供たちの成長を見守りましょう」という協力のお願いがりました。そのあと進路説明会、学年懇談会がおこなわれました。

保健室で(週3回・月火金)生徒の傷病の応急手当をしてくれている心強い看護師さんを紹介するワ〜ン。

職員紹介

れおです。よろしくネ!



松下 真知子さん(看護師)

- ①趣味は犬と遊ぶこと。友人と美味しいコーヒーを求めてカフェ巡り。
- ②自己紹介...sparklingsmile~キラキラ笑顔~苦しい時こそ笑顔忘れず前向きに自分らしく。ポジティブ思考です。
- ③生徒に対して思うこと...疲れたときは無理せずゆっくり休み、リセットしてまた頑張りましょう。



内灘高だより

令和5年度
第2号
NO. 2



本校HPへ

時を守り、場を清め、礼を正す

うち なた こう

(UD デジタル教科書体 font 使用)

世界の凧の祭典

5月14日に4年ぶりに内灘海岸で世界の凧の祭典が開かれました。本校美術部が作成した凧を生徒会役員と有志であげました。当日は風が少なく全力で走り、勢いをつけ高く上げました。



2年生進路ガイダンス (5/17) 働き方&収入仮想ワーク



(株)ライセンスアカデミーの辻 佳幸 氏を講師にお迎え「2年生になってすべきこと」と題して講演をしていただきました。後半はグループ活動で「働き方&収入仮想ワーク活動」というすごろくゲームをおこないました。収入と支出のバランスの仮想体験をすることで、自分の将来を想像し自分の働き方を考える機会となりました。

うち福祭・アカシアロマンチック祭



(5/21)

軽音楽部が「うち福祭」うちなだの里と「アカシアロマンチック祭」ハマナス恐竜公園で出張演奏をおこないました。軽音楽と民謡を4曲披露しました。本校では出演依頼があればどこでも伺います！本校までご連絡ください！

石川県高校総体・文化祭壮行式 (5/24)

31日から始まる総体総文壮行式がおこなわれました。1年間の集大成を迎えることとなりました。各部毎に代表挨拶の後、各部顧問、小篠校長、生徒代表32H上田勇煌さんより、選手の健闘を祈り悔いのない大会になるよう激励の言葉を贈りました。



先輩
訪問

坂上 樹大さん (平成7年度卒業・第8期) 競輪選手 (日本競輪選手会富山支部所属)

中学生のとき、4歳上の兄が内灘高校で自転車競技部に入り全国で活躍し、インターハイ優勝、競輪学校に進学、プロの競輪選手になるという姿を身近で見ている、自分も兄のようになりたいと思い内灘高校に進学しました。

高校卒業後は競輪学校に合格し、プロの競輪選手になるため競輪学校に入って、きつい練習も自分が強くなるためだと思い頑張りました。全寮制で規則正しい生活、共同生活で時間を守るなど生活面がとても厳しかったことで我慢を覚えました。また、同時に、高校まで当たり前のように世話になっていた親に対しても感謝をするようになりました。

今は年間、約90のレースに出場するため全国飛び回っています。レースがないときは自分のトレーニングをしつつ、後輩の育成にもかかわっていて、これからの競輪界を盛り上げていくためにも自分にとっても大切な役割だと思っています。

また、自分と同じ道を進んで内灘高校自転車競技部で頑張りはじめた息子や、若い選手に対しては、自分が何を目的として、どうやっていきたいかをしっかり持たせたい。その目的達成のために自分で考え行動して、段階を踏みステップアップしながら、一つひとつ達成した喜びを感じ、楽しみながら頑張ることを知ってほしいと思っています。

今後も、一戦一戦のレースを大事にして、自分を応援してくれるお客様の期待に応えるため全力を出し切って、その結果が良い成績につながるように努力を惜みず頑張っていきたいと思っています。そして自分や家族と一緒に頑張ることで、家族や周りの人が幸せになればいいなと思っています。

